

伊勢の横輪町活性化委

東海農政局長賞を受賞

特産品開発や植樹に励む

市長に
報告

【伊勢】伊勢市横輪町の住民有志でつくる町活性化委員会の岡惣松会長（六七）や上田和夫副会長（五八）、中西克秀理事（六〇）の三人は二十五日、伊勢市役所を訪れ、

「平成二十二年度豊かなむらづくり表彰式」で東海農政局長賞を受賞したことを鈴木健一市長に報告した。活性化委員会は、横輪町の振興や生活環境の向上、

福祉の増進を目的に平成十八年六月に設立。町民九十七人全員が会員で、町内の産地直売所「横輪桜の里」「郷の恵・風輪」を拠点に、横輪芋など特産品の開発や、横輪桜の植樹、防風用の石垣を巡る地区の作製とガイドツアーなどに取り組み、来訪者の増加や耕作放棄地の減少、高齢者の生きがいづくりに結び付けている。岡会長は「今以上に運営の基礎づくりをしていきたい」と語った。

豊かなむらづくり表彰は、農林水産省などが主催する農林水産祭の表彰行事の一部門として昭和五十四年度から実施している。

（高橋）



受賞報告に訪れた上田副会長（左端）、岡会長（左から2人目）、中西理事（右端）＝伊勢市役所で